

# アクティブ サポート 京都

Active Support Kyoto

京都産業21のビジネス情報誌

01

Jan. 2004. No.004

<http://www.ki21.jp>



## CONTENTS

理事長年頭あいさつ	1
知事年頭あいさつ	2
異業種京都会10周年記念講演会	3
研修事業	4
京都ビジネス交流フェア2004	5
情報化プラザ	7
受発注コーナー	9
遊休設備コーナー／エネルギー講習会	10
行事予定表	11

がんばる企業を支援します。

財団法人 京都産業21

Kyoto Industrial Support Organization 21

【京都産業21広報誌新年号理事長あいさつ】

## 新しい技術・産業創出へ「協創」の加速

財団法人京都産業21 理事長 立石 義雄



新年明けましておめでとうございます。

本年は物事の始めを意味する甲（きのえ）と、要らないものは切り、伸ばすものは伸ばす意味の申（さる）の変化の年とされています。ここ数年「失われた10年」という言葉が使われてきましたが、「艱難（かんなん）汝（なんじ）を玉にす」の言葉のように、逆境の中で鍛えられた企業が、改革から創造へとギアチェンジし、成長への構造を確立する年になることを期待しています。

それでは、どのような分野に成長が期待されているのでしょうか？

いわゆる工業社会の発展は物質的な豊かさをもたらす反面、凄まじい効率の追求の中で、安心、安全、環境、健康などの問題が未解決のまま取り残されました。これからは、これらの「工業社会の忘れ物」を取り戻して解決する社会ニーズが高まる中で、地域や人種を超えたグローバルに通用する本質的な解決が求められます。ここに企業が果たす社会的役割があり、成長へのビジネスチャンスが広がっていると思っています。

このチャンスを誰よりも早く事業化して創業者利益を享受するためには、IT、バイオ、ナノテクなどの新しい技術の活用や、新しいビジネスモデルの創造で自らの強みを磨き上げるとともに、自前主義に固執せず、事業化に必要な他の強みを持つパートナーと連携する戦略的手段としての「協創」が必要になると考えています。「協創」に参加出来る鍵は企業の規模ではなく、景気に一喜一憂することのない経営者の志の高さと不屈のチャレンジ精神に裏付けられた強みにあります。

高い文化と学術、多様な産業が集積する京都は、そのようなポテンシャルを有しており、生活者視点での課題解決と事業化に向けて「協創」を加速することがビジネスチャンスを掴み、明日の成長につながるものと考えます。

当財団といたしましては、昨年に策定した基本理念「われわれは、顧客とのコミュニケーションを最も大切に、あらゆる資源の有効活用を図り、中小企業の企業活動に真に役立つ質の高いサービスを提供することにより、京都産業の発展に貢献します」に基づき、産学公連携開発資金支援事業、販路開拓を支援する「創援隊」などの取り組みを展開して参りました。

本年は、財団の強みである「意欲溢れる中小企業」の皆様との密着度を質的に向上するとともに、財団のビジョンを明確にして職員の行動の変革を促し、他の支援機関との機能連携によって皆様の個別ニーズに応えられる質の高いサービスを提供し、「協創」の加速に取り組んでまいりたいと考えています。

皆様の一層のご理解とご協力をお願い申し上げますとともに、皆様の益々のご繁栄、ご健勝と本年が明るく希望に満ちた年となりますことを心から祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



【平成十六年知事年頭あいさつ】

## 京都から「人・間中心」の社会に向けて

京都府知事 山田 啓二



府民の皆さま、新年明けましておめでとうございます。

長引く不況の中、依然として続く雇用不安など、私たちを取り巻く社会・経済の環境は厳しく、加えて、青少年犯罪の凶悪化、SARS事案や硫酸ピッチ等の産業廃棄物の不法投棄問題など、様々な不安要因が、私たちの生活や安全を脅かしつつあります。

こうした中、私どもは、府民の皆さまの生活の安心・安全の確保を府政の最優先に掲げ、全国に先駆け、「あんしん借換融資」を創設し、硫酸ピッチの規制条例を制定するなど、これまで様々な緊急対策を行ってまいりました。厳しい財政状況の下ではありますが、私どもの最大の目的である「住民福祉の向上」を図るため、今年も全力をあげて取り組みたいと思います。

また、明日の京都の発展のため、未来を担う子供たちのために、緊急対策と同時に、「新京都府総合計画」を基本としたアクションプラン等に基づき、複数の教師によるチームティーチングの本格導入、乳幼児医療助成制度の拡充、産学公連携機構の創設、緑の公共事業の推進など、「人づくり」、「活力づくり」、「安心・安全づくり」を府政の柱として、二十一世紀の京都府づくりに邁進してまいりました。

今後さらに京都が二十一世紀に心豊かな社会となるためには、「もの」すなわち物質的な豊かさを追求するだけでなく、今一度「ひと」をしっかりと見据えて、これからの京都府づくりに当たる必要があると思います。

幸い京都には、優れた人材や悠久の歴史・文化に裏打ちされた多くの資源があります。京都の「人」を大切に、失われつつある人と人のつながりをもう一度取り戻し、京都の持つ「力」を最大限に生かすことが、京都の再生につながるものと固く信じています。

私は、これからの京都を担う「人」に投資し、人々の「活力」を高め、そして、人々がいきいきと交流できる基盤を整備することにより、『人がいき、産業が活き、自然が生きる「人・間中心」の京都を築く』、これをこれからの府政の大きなテーマに掲げたいと思います。

私は、京都の持つ「力」を信じ、府民の皆さまの明日への思いを「人・間中心」の京都府づくりの中で、実現してまいる覚悟です。そのために今年も「挑戦しなければ前進はない」という決意で取り組みますので、皆さまの変わらぬご支援、ご協力をお願いいたします。

新年にあたり、皆さまのご健勝、ご多幸を心からお祈りいたします。

# 京都府異業種交流会連絡会議設立10周年記念講演会 及び 新春賀詞交歓会開催の御案内

(財)京都産業21が運営支援をしております京都府異業種交流会連絡会議は、平成5年7月に発足して以来10年が経過し、この間、企業間交流の推進、講演会・商談会・広域交流事業などを開催してきました。

また、昨今、企業活動を行う上で「企業の継続・継承、後継者育成、また企業創新」などが大きな経営課題になってきています。ついては、京都府異業種交流会連絡会議設立10周年を記念し、オムロン(株)の三代目社長として16年間にわたり“変化と進化の先導役”をされてこられた立石 義雄 オムロン(株)代表取締役会長、(財)京都産業21理事長が、「創業DNAの継承」をテーマに講演をいたします。

また、講演会終了後、(財)京都産業21・京都府異業種交流会連絡会議が主催いたします恒例の新春賀詞交歓会を開催いたしますので、ご参加をお待ちしております。

なお、ご参加を希望される方は、事前に事務局までお申込みください。

## 講演会

### ●京都府異業種交流会連絡会議設立10周年記念講演会

日 時：平成16年1月16日(金) 16:30～17:45

場 所：リーガロイヤルホテル京都(桜の間)

京都市下京区東堀川通り塩小路下ル松明町1番地 TEL075-341-1121

テーマ：「創業DNAの継承」

講 師：オムロン(株)代表取締役会長 (財)京都産業21理事長 立石 義雄 氏



オムロン(株)代表取締役会長  
(財)京都産業21理事長 立石 義雄 氏

## 講師プロフィール

生年月日：昭和14年11月1日

学 歴：昭和37年3月 同志社大学経済学部卒業

職 歴：昭和38年4月 立石電機株式会社(現オムロン株式会社)に入社

昭和48年5月 同社取締役に就任

昭和62年6月 同社代表取締役社長に就任

平成15年6月 同社代表取締役会長に就任、現在に至る

主な公職 平成 8年4月 (財)国際高等研究所副理事長に就任、現在に至る

平成 8年5月 (財)京都工業会副会長に就任、現在に至る

平成 8年5月 (財)京都産業情報センター(現(財)京都産業21)理事長に就任、現在に至る

平成10年4月 京都商工会議所副会頭に就任、現在に至る

平成10年5月 (財)関西経済連合会副会長に就任、現在に至る

平成10年6月 (財)関西文化学術研究都市推進機構理事長、(株)けいはんな社長に就任、現在に至る

### ●新春賀詞交歓会

日 時：平成16年1月16日(金) 18:00～19:30

内 容：主催者あいさつ

来賓ごあいさつ(京都府知事、京都市長 予定)

乾杯

懇談・交流(会食)

場 所：リーガロイヤルホテル京都(松・紅葉の間)

会 費：賀詞交歓会ご参加の方のみ 一人10,000円(当日、徴収いたします。)

(講演会のみご参加の方は無料)

## (財)京都産業21に「人づくり塾」スタート

# 募集!! 新入社員研修

社会人としての自覚をもって、職場できちんと仕事ができます。  
(財)京都産業21だから できる 人材育成サポート

☆品質の高い研修 ☆お安い値段 ☆即!現場に役立つ研修

### 新入社員研修ねらい

- ①社会人としての心構えを理解し、組織の一員として自覚する。
- ②仕事の基本的な知識と進め方を理解する。
- ③社会人として、職場のマナーを身につける。
- ④企業人として文書の書き方を習得する。
- ⑤人との交流を深め、ヒューマンネットワークの大切さを学ぶ。

- 1期：平成16年3月25日(木)～26日(金)  
2期：平成16年4月 8日(木)～ 9日(金)  
3期：平成16年4月16日(金)～17日(土)  
※1日目 10時～19時(17時30分～19時 交流会)  
2日目 10時～17時  
※各期とも全て、日帰り、2日間です。

場 所：京都府産業プラザ(京都市下京区中堂寺南町134京都リサーチパーク内、JR丹波口駅下車 徒歩5分)  
講 師：松下電工創研 専門講師・(財)京都産業21 専門講師  
(松下電工創研が協力 実績：松下グループの研修 だから品質の高い研修)  
対 象：新入社員(入社1年以内) 受講料:20,000円/人 (テキスト・交流会費含む 財団だからお安い価格)  
定 員：各期それぞれ20名

締切日:3月10日(定員になりしだい締め切ります。〈先着順〉)

新入社員研修後、フォロー研修を実施します。〈3ヵ月後 1日:受講料別途 1万円〉

フォロー研修は、2グループに分けきめ細かい研修を行います。

各期の〈Aグループ:高卒の学力程度・Bグループ:大学卒の学力程度に分けます。グループの選択は、受講者からの申し出となります。〉

### 新入社員研修カリキュラム

時間	1日目	2日目	フォロー研修<1日> 受講日以降 3ヶ月後開催
10:00	●オリエンテーション ・研修のねらい (自己紹介) ◆企業を取り巻く環境の変化	◆情報ネットワークの活用 ・情報は自分でとるもの ◆職場のマナー・エチケット	◆職場のマナー・エチケット (反復学習) ・敬語の基本的な使い方 演習II
11:00	・デプレッション ・企業の海外移転 ◆企業と社会の関わり合い	・服装と身だしなみ ・職場で大切な言葉 ・スマートな敬語 ・敬語の基本的な使い方 演習	◆応対と接遇(反復学習) ・電話応対の仕方 演習II
12:00	昼 食	昼 食	昼 食
13:00	◆企業活動 ・企業の社会的責任 ・組織とは ・組織の一員としての自覚、責任	◆応対と接遇 ・電話の受け方、かけ方 ・来客の応対 ・電話応対の演習	〈階層別研修〉 ◆自律できる社員になるために ・自律的に仕事を進めるための「3要素」 ・会社上司から「何を期待されているか?」 グループ討議
14:00	◆ビジネスの基本知識 ・仕事に対する基本的な心構え ・仕事の進め方の基本	◆ビジネス文書の書き方 ・ビジネス文書のつくり方 ・社内文書の基本	◆私の決意の作成 ・決意の一言 発表 ※個々のプレゼンテーションを評価し、レベル アップを図ります。
15:00	・事例研究 VTR「指示の受け方」 ・私たちの役割 ・担当業務を理解する	・社外文書の基本 ・表記上の注意点 ・ビジネス文書の書き方演習	
16:00	・業務を完遂するために必要なスキル ・ビジネス意識を持つ 原価意識、改善意識	◆まとめ ●終了(予定17:00)	◆まとめ アンケート・閉講(予定17:00)
17:00	●終了(予定17:00)		
19:00	<交流会> ●名刺交換ゲーム ●自己PRプレゼン 軽食をご用意します。  ●終了(予定19:00)		〈備考〉 ■フォロー研修では、受講者の学力に合せ、グループ分けを行います。 各グループにより、一部カリキュラムの内容が変更する事があります。 〈フォロー研修 受講料別途 1万円〉

【お問い合わせ先】

(財)京都産業21 人づくり塾 事務局  
E-mail:inoue@ki21.jp

〒600-8813 京都市下京区中堂寺南町134 京都府産業プラザ内  
TEL:075-315-8677 FAX:075-314-4720

## 「産・学・公が集う! 京都最大規模のビジネスイベント!」 京都ビジネス交流フェア2004

変わろうとするものたちへ。京都から。

日時：2004年2月17日(火)～18日(水)  
10:00～17:00(※18日は16:30終了)

場所：国立京都国際会館(京都市左京区宝ヶ池)

主催：京都府、財団法人京都産業21



京都府と財団法人京都産業21は、京都産業活性化策の一環として「京都ビジネス交流フェア2004」を開催します。同フェアは、今回で5回目となる中小企業の展示商談会を始め、経営者向けの各種講演会などを併催するものです。また、今回は「より多くの商談機会を」と「より多くの担当者に見学頂きたい」との出席企業、来場者双方のニーズに応えるため、従来の会期を1日を2日間に延長するとともに、今回初めて発注メーカーによる「技術アライアンスコーナー」も併設いたしました。今回も、より以上の成果を期待しておりますので、是非ともご来場ください。

### 開催イベント概要

#### 京都ビジネスパートナー交流会2004 (2004年2月17日～18日)

京都府内の中小企業が、自社開発製品やIT、特殊技術を駆使した加工製品、また、それらのパネル等を展示。その場で商談！新たなビジネスパートナーの発掘及び経営戦略、技術の相談、産学公交流の場を提供します。

会場：イベントホール

出展企業：172社(機械金属、電機・電子、樹脂、情報等)4グループ、7大学、6機関

#### 2004年2月17日

##### 京都ものづくりフォーラム2004 10:30～12:00

会場：RoomA

テーマ：「コラボレーション経営」-中国におけるモバイル・ネットゲーム戦略-

講師：株式会社トーセ 代表取締役社長 齋藤 茂氏

##### 情報化プラザ 13:00～15:00

会場：RoomC1

テーマ：「生産革新で新しいビジネスチャンスを創る」

講師：株式会社メック推進センター 代表取締役 久保 敬雄氏

テーマ：「ウイルスの最新動向と対策」

講師：日本ネットワークアソシエイツ株式会社  
McAfee事業本部技術統括部長 加藤 義宏氏

##### 京都“ぎじゅつ”フォーラム 15:00～17:00

会場：RoomD

内容：平成15年度京都中小企業技術大賞表彰式・大賞受賞企業プレゼンテーション・講演

テーマ：「オンリーワンあつての技術革新」

講師：株式会社島津製作所 取締役 瀧本 慎吾氏

#### 2004年2月18日

##### 省エネセミナー 13:00～14:30

会場：RoomC1

内容：「環境管理に挑戦する中小企業群」  
～省エネルギー推進企業の事例紹介～

##### 国際化セミナー 13:30～16:30

会場：RoomD

～中国の“市場”をどう見るか～

テーマ：「激変中国-中国市場攻略-」

講師：中小企業総合事業団 国際化支援アドバイザー  
金丸 健二氏(元兼松株北京事務所副所長)

テーマ：「変わる中国, 変わらない中国」

講師：G.C.コンサルティング有限公司社  
代表取締役 白鳥 隆夫氏  
(元三井物産(中国)有限公司社長)

### 京都ビジネスパートナー交流会2004出展企業一覧

#### 1 自動化機器・生産設備設計～製作

(株)旭プレジジョン  
NKE(株)  
グローバルテック(株)  
京滋興産(株)  
秀峰自動機(株)  
本間工業(株)

(株)ムラタ製作所  
室屋技研工業  
(株)メカテック  
(株)モートルン  
(株)山岡製作所  
(株)ワタカ

#### 2 金型設計～製作

(株)三央製作所  
(株)三昌製作所

プロニクス(株)  
(株)山崎

#### 3 精密機械加工

(株)アライドレーザ  
一志(株)  
(株)大内製作所  
(株)オージーファイン  
荻野精工(株)  
(株)桶谷製作所  
河原鉄工(株)  
(株)木村製作所  
(株)草川精機  
小西精工(株)  
(株)小林製作所

(株)白金製作所  
(株)積進  
(株)セネック  
大和技研工業(株)  
(株)タカハラ  
(株)タムラ  
(株)タンゴ技研  
(株)DG工業  
(株)名高精工所  
西村鉄工(株)  
(株)日光電機製作所

佐々木機械(株)  
(有)三翔精工  
(株)山豊エンジニアリング  
(株)シオガイ精機  
(株)清水製作所

(株)日昌製作所  
(株)日進製作所  
ヒロセ工業(株)  
(株)ミネヤマ精機

#### 4 精密板金・製缶加工

(株)アールエンジニアリング  
掛津アーム(有)  
(株)神村製作所  
(有)真美製作所  
(有)新和製作所  
(株)誠工社  
(株)大栄製作所  
(株)田中鋳金

(株)玉山工業  
(株)日豊製作所  
(有)ビックバン  
(有)松田精工  
(株)ミツワ製作所  
(株)宮崎製作所  
(株)山口製作所

#### 5 鍛造・鋳造

(株)浅田可鍛鋳鉄所  
(株)大宮日進  
(有)木瀬アルミ製作所

(株)徳本  
(株)峰山鉄工所

#### 6 メッキ・塗装熱処理

(株)伊藤製作所  
上田鋳金(株)

協業組合 丹後熱処理センター  
(株)ハイビック平田



京都パーカライジング(株) (株)キョークロ	メテック北村(株)
<b>7 特殊加工(技術)</b>	
エヌシー産業(株) オグラ宝石精機工業(株) (有)キーンアシスト 共栄工業(株) (株)栗田製作所 東海電工(株) 中沼アートスクリーン(株)	西垣金属工業(株) (株)ピースパッタ (有)平山製作所 プラスコート(株) (株)ムラカミ レイデント工業(株)
<b>8 成型・樹脂機械加工</b>	
(株)開成 (有)木村エンジニアリング 三和化工(株)	(株)西山ケミックス ミヤコテック(株) 洛陽プラスチック(株)
<b>9 電気・電子機器</b>	
(有)エムディアル 京都電子工業(株) サンエー電機(株) 信栄電機(株) 高槻電器工業(株) (株)西嶋製作所	日本電気化学(株) (株)富士製作所 藤田電子製作所 (株)保全工業 マイクロテスト(株) ユメックス(株)
<b>10 木材工芸・木型</b>	
(有)廣部機型製作所	宮坂家具工芸(株)
<b>11 情報技術・ソフト</b>	
(株)AD-COM アド・プロヴィジョン(株) インフォテック(株) ウェブ京都(有) エイジシステム(株) ENDO INC. (株)遠藤写真工芸所 (株)カワイプロ (株)京都テクノシステム	(株)グラフィック (株)ジェイ・エス・エル ショウワドウ・イープレス(株) 進洋プランニング(株) 星和情報システム(株) デジタルレボリューション(有) (株)テックコミュニケーションズ (株)ハイパーテック
<b>12 自社開発製品(技術)</b>	
(株)イービメルテック (株)ウエダ・テクニカルエントリー 栄進電機(株) 栄立電機(株) (有)オーエスティ技研 (株)旺辰電工 (株)京都木造建築研究所 (株)GEN-S (坂田製作所) (有)サン精密エンジニアリング 鈴木産業(株)	タカス技研 (有)豊工房ヨシオカ (株)東洋レーベル 西田製函(株) ニューリー(株) (有)フォワード (株)松菱製作所 (株)モートロン・ドライブ (株)山科電機製作所 (株)山田鉄工所

<b>13 試作</b>	
京都試作ネット (株)クロスエフェクト	(有)永政

<b>14 その他</b>	
京都EIC(株)	(株)渡辺商事

<b>15 京都商工会議所ビジネスモデル認定企業</b>	
Aminerr (有)Air Navi環境計画 (有)エイチ・アイ・テクノス (株)エクザム (株)エニワイヤ N.A.gene(株) (株)エフワン インタラクティブ コンテンツ (有)京都てくてく 京仏具(株)小堀 サン・アクト(株) 三善工芸(株) (株)ソニック	(株)ソフィア・クレイドル (株)太鼓センター 高島人工歯研究所 (株)データ変換研究所 デジタルレボリューション(有) (株)ビーコス (有)ペンギンファクトリー (株)モフミー ランゲート(株) (株)リバックス (有)Rover都市建築事務所 (有)ロスタイム

<b>16 グループ・団体</b>	
京都機械金属中小企業青年連絡会 京都府電子機器工業会 受注グループ(横受システム)協会〔エーजीフレンド久御山〕	丹後機械工業協同組合

<b>17 大学</b>	
京都工芸繊維大学 地域共同研究センター 京都産業大学リエンソオフィス 京都造形芸術大学 京都大学国際融合創造センター	同志社大学リエンソオフィス 立命館大学 龍谷大学エクステンションセンター

<b>18 関係機関</b>	
関西Eビジネスネットワーク (運営:社)関西経済連合会 (株)京都高度技術研究所 京都商工会議所 中小企業経営相談センター	京都府中小企業総合センター 京都府繊維・機械金属振興センター (社)中小企業診断協会京都支部 社中小企業診断協会京都支部

**京都ビジネスパートナーガイドブック無料進呈**

京都ビジネスパートナー交流会出展企業などの情報を満載したガイドブックを無料進呈いたします。ご希望の方は、財団法人京都産業21までご連絡ください。

## 平成15年度京都中小企業技術大賞が決定

新製品・新技術の開発に成果を挙げ京都産業に貢献した府内の中小企業並びにその研究開発に携わった技術者の功績をたたえる。平成15年度京都中小企業技術大賞、同優秀技術賞並びに同優秀技術者賞が決定しました。表彰式は、平成16年2月17日(火)に「国立京都国際会館」で京都府と財団法人京都産業21により行ないます。

### 受賞企業と受賞対象製品・技術及び受賞者

- 1. 京都中小企業技術大賞**  
 ・株式会社ファーマフーズ研究所(京都市) <http://www.pharmafoods.co.jp>  
 「ピロリ菌(胃潰瘍原因菌)に対する鶏卵抗体の大量生産技術及び機能性食品への応用技術」
- 2. 京都中小企業優秀技術賞**  
 ・インタクト株式会社(京都市) <http://www.imtakt.com>  
 ・株式会社エイコム(京都市) <http://www.eicom.co.jp>  
 ・協業組合オード・ヴィ(京都市)  
 ・技研トラステム株式会社(京都市) <http://www.trastem.co.jp>  
 ・株式会社栗田製作所(宇治市) <http://pekuris.co.jp>  
 ・株式会社ラプラス・システム(八幡市) <http://www.lapsys.co.jp>  
 「3μmシリカ粒子による高分解能ODSカラム」  
 「自動連続血液サンプリング装置DR-II」  
 「清涼飲料水の自動販売機の製造・販売及びメンテナンス」  
 「ベクトル焦点法を用いた形状認識手法の開発」  
 「高密度超厚膜DLCコーティング技術の開発」  
 「太陽光発電シミュレーションソフト「Solar Pro」」
- 3. 京都中小企業優秀技術者賞**  
 ・株式会社ファーマフーズ研究所  
 ・インタクト株式会社  
 ・株式会社エイコム  
 ・協業組合オード・ヴィ  
 ・技研トラステム株式会社  
 ・株式会社栗田製作所  
 ・株式会社ラプラス・システム  
 矢澤 到  
 西野博仁、福山秀敏、生村和子、東 真史、荒木 真  
 村田建次、伊藤成一、松浦敏朗、長瀬 護  
 渋谷 寛、大川一朗、森田聡二郎  
 西村芳美、柴田雅昭、瀬川秀樹、篠原 優、水谷大吾  
 藤澤正樹、村田建次、伊藤成一、松浦敏朗、長瀬 護 (敬称略)

【お問い合わせ先】 (財)京都産業21 産業振興部 企業振興課 TEL:075-315-8590 FAX:075-315-9240  
 URL:<http://www.ki21.jp> E-mail:[kyotofair@ki21.jp](mailto:kyotofair@ki21.jp)

# ビジネスにおけるネット活用 ITではなくビジネスを考えろ!



有限会社スタイル・イー  
<http://www.style-e.com/>  
代表取締役 太田 哲生 氏

## <プロフィール>

上智大学理工学部卒。世界的に有名な戦略経営の大家 中村元一氏と出会い経営コンサルティングを学ぶ機会に恵まれる。1997年インターネットを活用した新規事業に着手「キムチでやせる」プロデューサー&マーケッタを務め「楽天市場」Shop of the year グランプリに、高級ブランド品店「Stock」を楽天市場ベストデザイン賞、メールマガジン優秀賞店に導く。2000年5月より中小企業のEC/IT支援を主業務とした有限会社スタイル・イーを設立。「何を売るか」をクライアントと共に考え、「我が社の小さなヒット商品」を数多く手がける。現在 NHKなどマスコミ取材も多く、中小/大手/多方面からの講演、コンサルティング、プロデュース依頼を多く受けている。

パソコンや携帯電話をはじめとした情報通信機器とインターネットの著しい普及ならびに通信環境のブロードバンド化などにより、私たちの生活やビジネススタイルが、大きく変わってきています。

ビジネスにおけるネット活用の成否が企業の将来を大きく左右するといっても過言ではありません。

そこで、今回は、ネットビジネスプロデューサーとして第一線で活躍の太田哲生氏より、ネットを活用したビジネスの再構築について、ご講演いただきました。



## IT技術の専門知識は必要なし! ユーザーであることが大切

情報化時代といわれる現代、ビジネスにおいても、ネット活用の成否が企業の将来を左右する時代と言えます。こうした時代にあって、いかにネット活用をし、どうビジネスを展開していけば成功するのでしょうか。いくつかの事例をモデルとしてビジネスの再構築について考えてみましょう。

我が社は、兵庫県の川西市にあります。大阪駅からほぼ30分の距離にあり、大阪のベッタタウンとしての住宅街が広がっています。

「なぜ大阪に会社を構えないのか」「交通手段から考えても不便ではないのか」と聞かれます。私は、ネットを活用したビジネスを展開するのに、敢えて都心である必要はない、と考えています。そして、地元を中心にとこまで仕事ができるのか試してみたい、という夢もっています。

地元で仕事をするとすると、対象となる顧客も圧倒的に地元の人が多い。こういう状況が一般的だと思います。ところが、インターネットでビジネスをはじめると、インターネットが繋がったとたん、対象となる顧客は世界中に広がる

わけです。語学の壁を考慮しても、すくなくとも日本中にマーケットが広がります。つまりネットの世界は、会社の立地条件を問わないのです。そしてビジネスの大きなチャンスがある。

このことをまず頭に入れておいてください。

次に、ネットをビジネスに活用することに踏み切れない、という人がいます。なぜか? 技術的にわからない、難しそうという漠然とした理由が多いようです。

しかし、技術的な専門知識を持っていることと、ネット環境をビジネスに活かすことは別です。つまりユーザーであればいいのです。たとえば、インターネットを利用してチケットを購入したり、本を買ったり、仕事関係の資料を検索したりするのと同じです。ユーザーとしてネット環境をビジネスに利用することが大切なのです。

ネット活用のビジネスを特別視する必要はありません。いままでの取引をネットを使ってやるだけのこと。大切なのはネットを十分に活用できるビジネス展開の方法を構築することです。



## ビジネスにも「お見合い・恋愛」理論を活かす。

私は、1997年にインターネットを活用した新規事業に着手して「キムチでやせる」という店舗をプロデュースしました。これは楽天市場というネット上のマーケットでShop of the year グランプリをいただきました。

インターネットの世界に可能性を感じた私が、ネット上で商売をした初めての商品は、私が勤務していた会社の商品でした。当時はまだインターネットが一般的ではありませんでしたから、会社としても新企画の商品をネットで売ることは消極的でした。ですから廃盤商品や在庫品を売っていたのです。顧客からの意見を聞き、商品開発をすることも、会社側の制約が強く、自由に商品を動かすことができませんでした。

結果的には売れませんでした。

理由は何でしょうか？ 商品の悪さではありません。自由度の低さが売れない理由です。

そこで自由に取り扱える商品を探しました。そして出会ったのがキムチだったのです。

私のなかでキムチというのは、ただ辛い韓国の漬け物という認識しかありませんでした。ところがそのキムチはとてもおいしかったのです。今までのキムチとはまったく別物でした。「このおいしさを日本中に伝えれば売れる!」と感じたのです。売ることも、このおいしさを伝えたい、という気持ちが大きかった。そこがポイントです。

キムチに出会ってからホームページを作り、販売をはじめるとまもなく1週間。とにかく人に伝えたい、その気持ちが行動を引っ張ったという状況でした。商売がスタートして5年、月収は100万を超えました。

実際のところ、キムチが売れるとは誰も思わなかったでしょう。いかに売れるのか、です。つまり従来の商売と同じです。客にキムチのおいしさを伝えることで買ってみたいと思わせる。まずはアピールすることが大切です。

これはお見合い、恋愛と似ていますね。

相手に「良く知ってもらう」「興味を引きつけ、楽しませ、飽きさせない」「誠意を持って思いを伝える」「最後に殺し文句と花束を」。この行動力でこちらから積極的にアプローチした上でアクセスしていただくことが大切なのです。

「キムチでやせる」でも、スタートは宅配キムチだけでしたが、独自商品の開発に広がり、海産物商との共同でタラバ蟹のキムチづくりも手がけています。常に客を飽きさせない、興味を持たせて引きつける、そうした見せ方が大事です。

スタートは直接ものを売らなくてもいいのです。きっかけを作るツールとしてホームページを活用するだけでもいい。そして様々なチャンスをつかみながら、独自性のある展開を続けていけばいいのです。

## 小さく、早く、まずやってみる! この行動力が大切

楽天市場というネット上のマーケットは、最初は店舗13の小さなマーケットでした。

ところが3年目で1500店舗を越えています。こんなに広がる世界はインターネットの世界以外にはありません。また、ここ数年の景気低迷においても、ネット上の市場は拡大しつづけています。スピーディーで可能性を秘めた展開をし続けている市場だと言えます。

では、ここで成功するためには何が必要なのでしょうか。

チャレンジ精神が一番大切でしょう。小さく、早く、まずやってみる! この精神です。

ノウハウは実践してこそ身に付き、自分のやり方が見つかるものです。

そして、ネットのなかで人の集まるマーケット、たとえば楽天市場などの大きなマーケットに参加することが大切です。人が集まる場所には大きなチャンスとヒントがあるものです。肝心なのは、ITではなく、ビジネスを考えること、なのです。

REPORT

## 産官学連携による、地元産業の活性化と 地域振興を図るための活動拠点をめざして。



大学が担う役割は、教育・研究の拠点であるばかりでなく、国際社会あるいは、地域社会への貢献が問われています。そんななか、京都工芸繊維大学と財団法人京都産業21の共同事業として、「丹後サテライト」が、2002年11月に京都府中郡峰山街の京都府織物・機械金属振興センター内に開設されました。

京都府北部に位置する丹後半島一帯は、古くから絹織物の産地として栄えたほか、機械・金属工業の集積地としても知

られる地域です。これら地場産業と、京都工芸繊維大学の得意分野である「バイオ・ナノテクノロジー」「造形・デザイン」「経営戦略」などの研究成果が連携をすることで、丹後地域の活性化、地元産業の振興を図るための様々な取組が予定されています。

中心的な活動としては、「工織大丹後塾」が定期的に開催されます。ここでは京都工芸繊維大学の教員が「丹後サテライト」に赴き、事業に生かせる講義や情報交換を行うほか、地元企業に対する技術指導および、新システム導入に関する相談などが行われます。

また、オフィスと京都工芸繊維大学との間で相互に顔を見ながら技術相談ができるように、テレビ電話システムも導入され、より具体的な相談に対応できる環境が整えられています。

大学における最先端の研究成果が繊維産業、機械・金属に代表される地場産業にどのように活かされていくのか、今後の展開が大いに期待されています。

## 受発注あっせんについて

このコーナーについては、産業振興部 企業振興課までお問い合わせください。

なお、あっせんを受けられた企業は、その結果についてご連絡ください。

企業振興課 TEL.075-315-8590

\*備考欄に「BPNet」の表記がある場合は、ホームページのBPNetで詳細がご覧いただけます。「BPNet」のURLは、<http://www.ki21.jp/BPN/>です

## 発注コーナー

業種 No.	発注品目	加工内容	地 域 資 本 金 従 業 員	発注案件						
				必要設備	材料等	数量	金額	支払条件	希望地域	運 搬
織-1	婦人ジャケット・スカート・ パンツ・ブラウス(布帛)	裁断～仕上 (縫い放しも有り)	京都府宇治市 1000万円 39名	関連設備一式		50～200/lot 話し合い	月末日メ 翌月末日支払 全額現金	京都・大阪	話し合い	材料・ パターン支給
織-2	ネクタイ裏地(柄合せ必 要、シルク・アセテート)	針打ち・裁断	京都府宇治市 1000万円 45名	針打ち用針、バンドナイフ他		話し合い 話し合い	月末日メ 翌15日支払 全額現金	京都府内	片持ち	材料支給
機-1	精密機械部品	切削加工	京都市南区 500万円 10名	MC、フライス#2他		話し合い 話し合い	10日メ 翌月10日支払 全額現金	京都市内	話し合い	
機-2	小物部品(真鍮)	プレス・曲げ・抜き加工	京都市南区 1000万円 10名	アマダTP25、アマダTP45、 または相当のプレス機		1000～3000/lot 話し合い	休日/翌月末日支払 10万円まで現金 手形120日	不問	受注側持ち	BPNet 発注 No.75
機-3	スクリュー	樹脂でφ20×180Lのスク リューを削り出し、芯部分にφ 6～7のSUSロットを圧入	京都市南区 1000万円 10名	関連設備		10～20 話し合い	休日/翌月末日支払 10万円まで現金 手形120日	不問	受注側持ち	BPNet 発注 No.76
機-4	電気機械器具のフリー 基盤・シャーシ配線	フリー基盤組立、シャーシ 組立・配線	京都市左京区 600万円 4名	関連設備		単品 話し合い	月末日メ 翌月末日支払 全額現金	京都市内	受注側持ち	経験者希望  BPNet 発注 No.77
機-5	フランジ、アルミケース (300～1000L)、 精密部品	切削加工	京都市伏見区 500万円 16名	MC#40、NCタッピングマシン、 小物NC旋盤(主軸移動型・固定型)		10～100 話し合い	月末日メ 翌月末日支払 全額現金	不問	話し合い	
機-6	フェールール(精密金具)	NC旋盤加工、φ3～16	京都市伏見区 500万円 16名	シチズンL12型・L16型・L20型		500～5000/lot 10～50万円	月末日メ 翌月末日支払 全額現金	不問	話し合い	

## 受注コーナー

業種 No.	加工内容	主要加工 (生産) 品 目	地 域 資 本 金 従 業 員	主要設備	月間の希望する 金額等	希望する 地域	備 考 (能力・特徴・経験・等)
機-1	溶接、機械加工	産業用輸送機器のフレーム 他	京都市伏見区 1000万円 23名	MC、曲げ機、プラズマ切断機、ラジアル、 プレス、ロボット、1tポジションナ、 CO2溶接機、立型ボール盤他	話し合い	京都府南部 (枚方方面含む)	経験40年
機-2	薄板の切断・パンチ加工・ 曲げ・溶接加工・表面処理 (ステン・鉄・アルミ他)	精密機械・理科学器機・ 製薬機械の板金部品	京都市南区 個人 3名	シャーリング、プレスブレーキ、セットプレス、コーナーシャー、 ターレットパンチプレス、アルゴン溶接機、半自動溶接機、 スポット溶接機、コンターマシン、タッピングボール盤他	単品～	不問	経験35年
機-3	基板手実装、機器組立、配 線、ホーニング加工、 他軽作業全般	産業用プリント基板、 医療機器・精密機器	京都市山科区 個人 1名	自動半田付け装置、リードカッター、 超音波洗浄機	話し合い	不問	
織-1	裁断～仕上袋入れセット箱詰 の一貫生産、サンプル～ 量産	婦人服、ファッショントレン、 Tシャツ(ニット)、子供服	京都府八幡市 個人 5名	一本針・二本針オーバーロック、メロー、 平二本針、筒二本針、平三本針、バイダー切、 千鳥、かがり、本縫、ギャザー、シャーリング他	2000～3000 @300	京都・大阪	経験43年

<http://www.ki21.jp/BPN/>

### 遊休機械設備の紹介について

このコーナーについては、産業振興部 企業振興課までお問い合わせください。  
 当財団のホームページにおいても掲載しています。  
 なお、紹介を受けられた企業は、その結果についてご連絡ください。  
 企業振興課 TEL.075-315-8590

\*財団は、申込みのあった内容を情報として提供するのみです。価格等取引に係る交渉は直接掲載企業と行っていただきます。

### 売りたいコーナー

No.	機械名	形式・能力等	希望価格
001	ギャザーマシン	ジューキ、4B、DLU-490-5	話し合い
002	オーバーロックマシン	PEJASUS、R53-01	話し合い
003	直線縫いマシン	トヨタ、LS2、AD157-610	話し合い
004	すくい縫いマシン	ルイス	話し合い
005	アイロン(スチーム)、アイロン台(バキューム)	JET、ナオモト	話し合い
006	コンプレッサー	東芝、0.75KW、1m×0.5m×0.5m	2万円(応相談)
007	圧力計	IWATA、RP-AS	1万円(応相談)

<http://www.ki21.jp/business/yukyu/index.htm>

### 「情報提供事業啓発普及講習会」の開催

#### Information

## 平成15年度中小企業エネルギー対応情報提供事業啓発普及講習会

「中小企業(製造業)の現場での省エネルギーコスト削減」

- 日時 平成16年2月6日(金) 13:30~16:30
- 場所 京都府 久御山町商工会館 (TEL 075-631-6518)  
京都府久世郡久御山町大字田井小字浜代 5-1
- 主催 中小企業総合事業団・(財)京都産業21
- 講師 杉野 重久 氏 (中小企業総合事業団・元エネルギー使用合理化専門員) エネルギー管理士(電気)・ボイラー技士(二級)
- 定員 40名 (定員になり次第締切らせて頂きますので、お申込はお早めに)
- 参加費 無 料
- 申込み 参加ご希望の方は、FAXまたはE-mailにて  
1. 参加者名 2. 所属・役職 3. 企業名 4. 所在地 5. 電話番号・FAX番号  
6. E-mailアドレス 7. 業種 8. 事業内容 9. 従業員数 10. 資本金 11. 質問事項  
以上をお書き添えの上、お申込みください。

【お問い合わせ先】

(財) 京都産業21 産業振興部(家田)  
E-mail:k-ieda@mail.joho-kyoto.or.jp

〒600-8813 京都市下京区中堂寺南町134 京都府産業プラザ内  
TEL:075-315-8590 FAX:075-315-9240



# February 2004.2.

# March 2004.3.

1日		1月	
2月		2火	
3火	<b>再生医療研究会</b> 日時 2月3日(火) 14:00~17:00 場所 KRP	3水	
4水		4木	<b>専門家特別相談日</b> (相談時間 10:00~16:00)
5木		5金	
6金	<b>中小企業(製造業)の現場での省エネルギーコスト削減</b> 日時 2月6日(金) 13:30~16:30 場所 久御山町商工会館	6土	
7土		7日	
8日		8月	
9月	<b>元気経営のヒミツはこれだ!</b> 日時 2月9日(月) 13:30~15:30 場所 久御山町商工会館	9火	<b>取引適正化無料法律相談日</b> (相談時間 13:30~16:00)
10火		10水	
11水		11木	<b>専門家特別相談日</b> (相談時間 10:00~16:00)
12木	<b>自動車リサイクル法対応講習会</b> 日時 2月12日(木) 13:30~16:00 場所 京都全日空ホテル	12金	
13金		13土	
14土		14日	
15日		15月	
16月		16火	
17火	<b>京都ビジネス交流フェア2004</b> 日時 2月17日(火) 10:00~17:00 日時 2月18日(水) 10:00~16:30 場所 国立京都国際会館(京都市左京区宝ヶ池)	17水	
18水		18木	<b>専門家特別相談日</b> (相談時間 10:00~16:00)
19木		19金	
20金		20土	
21土		21日	
22日		22月	
23月		23火	
24火		24水	
25水		25木	<b>専門家特別相談日</b> (相談時間 10:00~16:00)
26木	<b>専門家特別相談日</b> (相談時間 10:00~16:00)	26金	
27金		27土	
28土		28日	
29日		29月	
		30火	
		31水	

**専門家特別相談日**  
(相談時間 10:00~16:00)

京都産業21(京都府の中小企業支援センター)の総合相談窓口では、創業・ベンチャー企業および経営の向上をめざす中小企業の方が事業展開を図る上での、様々な問題解決について、専門家相談員が無料で相談にお応えする「専門家特別相談日」(毎週木曜日)を開設しています。

- 相談場所 当財団 相談室
- 申込は事前に相談内容を当財団 新事業支援部 経営革新課までご連絡ください。  
TEL 075-315-8848 FAX 075-323-5211 E-mail: kakushin@ki21.jp  
なお、相談窓口では、いつでも経営支援相談員が、ご相談にお応えしています。

**取引適正化無料法律相談日**  
(相談時間 13:30~16:00)

当財団では、取引に関する法律問題や苦情・紛争及び経営活動で生じる様々な法的問題でお困りの中小企業の方に対し、顧問弁護士による無料法律相談を下記のとおり行っておりますので、お気軽にご利用ください。

- 相談場所 当財団 相談室
- 申込は事前に相談内容を当財団 産業振興部 企業振興課までご連絡ください。  
TEL 075-315-8590 FAX 075-315-9240 E-mail: kigyoo@ki21.jp

大切にしたい 一人ひとりの個性や価値観  
~みんながね ちがうからこそ いいんだよ~

